

各位

株式会社 地域デザインラボさいたま

地域デザインラボさいたまの紹介による土リサイクルセンター株式会社から越谷市への寄附について

りそなグループの地域デザインラボさいたま(社長 青木 大介、以下「ラボたま」)が越谷市から受託した「企業版ふるさと納税PR等支援業務^{*1, 2)}」を通じて、土リサイクルセンター株式会社(代表取締役 蛭田 裕也)による越谷市への寄附が実現し、2月17日(金)に贈呈式が行われました。

【寄附概要】

寄附者	土リサイクルセンター株式会社 代表取締役 蛭田 裕也 本社：埼玉県川口市大字西新宿 1374
寄附日	2022年12月20日(火)
寄附金の使いみち	魅力を高め、快適に住めるまちをつくる事業(電線類地中化事業)
寄附企業からのコメント	弊社は残土のリサイクルを目的に平成23年に創業して以来、土の再資源化技術に特化し、循環型社会の実現に貢献してきました。グループ会社の拠点がある越谷市が、安全で快適な歩行空間・良好な都市景観の確保ができるように「電線類地中化事業」にこの度寄附をさせていただきました。引き続き「魅力を高め、快適に住めるまちの実現」を使命とし、地域の活性化に貢献していきます。

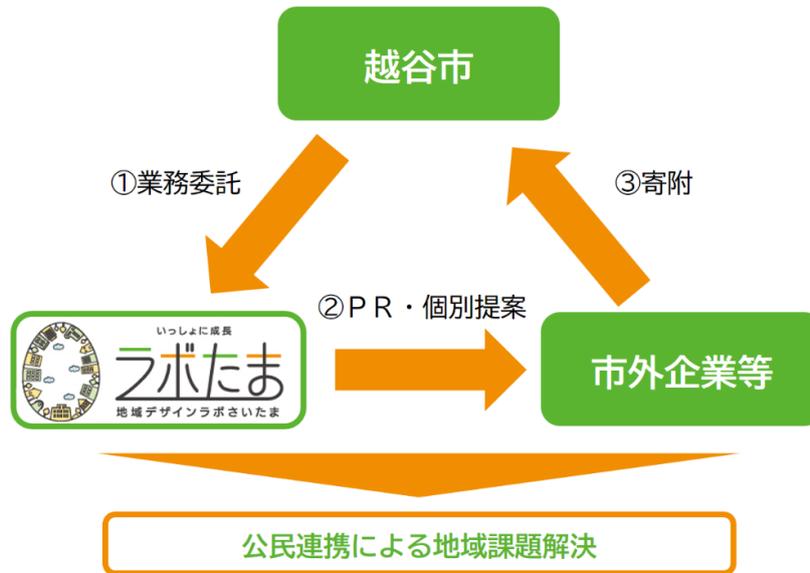
【2023年2月17日(金)越谷市役所での贈呈式】(左から福田市長 蛭田社長)



【企業版ふるさと納税PR等支援業務の概要】

事業期間	2022年4月～2025年5月
実施業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄附見込企業に対する越谷市の事業の紹介 ・ 寄附見込企業の新規開拓及び越谷市に対する寄附見込企業の紹介 ・ 寄附見込企業の関心を引くプロジェクトの企画・実施に係る協力や助言、情報提供等

【企業版ふるさと納税PR等支援業務のイメージ図】



地域デザインラボさいたまは、今後も50万社の顧客基盤を有するりそなグループのネットワークを活用し、企業版ふるさと納税制度を活用した地域経済活性化に貢献します。

【企業版ふるさと納税に関する取り組み】

年月	内容
2022年4月	越谷市から「企業版ふるさと納税PR等支援業務」を受託
2022年7月	志木市から「企業版ふるさと納税にかかるマッチング支援業務」を受託
2022年10月	鳩山町から「企業版ふるさと納税にかかるマッチング支援業務」を受託
2022年12月	松伏町から「令和4年度松伏町企業版ふるさと納税支援業務委託」を受託
2022年12月	蓮田市から「令和4年度企業版ふるさと納税PR等支援業務」を受託
2022年12月	北本市から「企業版ふるさと納税にかかるマッチング支援業務委託」を受託
2022年12月	美里町から「令和4年度美里町企業版ふるさと納税マッチング支援業務委託」を受託
2023年2月	久喜市から「令和4年度久喜市企業版ふるさと納税支援業務」を受託

※1 企業版ふるさと納税制度は、自治体が行う地方創生事業に対して寄附を行った企業に、税負担の軽減措置が与えられることで、地方創生の充実・強化を図る制度です。

※2 ラボたまは、2022年4月に越谷市から「企業版ふるさと納税PR等支援業務」を受託し、寄附見込企業の開拓や寄附実現に向けた地域課題解決事業の企画立案等のサポートをしています。